



平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年5月2日

上場会社名 株式会社ダイナック 上場取引所 東
 コード番号 2675 URL http://www.dynac.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若杉 和正
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理統括本部長 (氏名) 保坂 孝徳 TEL 03-3341-4216
 管理本部長 法務・総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の業績（平成29年1月1日～平成29年3月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	8,166	△1.2	△59	—	△61	—	△55	—
28年12月期第1四半期	8,267	1.6	△106	—	△109	—	△160	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	△7.84	—
28年12月期第1四半期	△22.80	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第1四半期	13,670	4,120	30.1
28年12月期	14,058	4,218	30.0

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 4,120百万円 28年12月期 4,218百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	6.00	—	6.00	12.00
29年12月期	—				
29年12月期（予想）		6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年12月期の業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	17,700	1.8	170	5.3	160	0.2	0	—	0.05
通期	36,900	2.5	1,000	32.0	970	2.7	370	51.4	52.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年12月期 1 Q	7,033,000株	28年12月期	7,033,000株
29年12月期 1 Q	254株	28年12月期	254株
29年12月期 1 Q	7,032,746株	28年12月期 1 Q	7,032,746株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信〔添付資料〕2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、基調としては緩やかな回復を続けているものの、海外経済の不確実性や株価・為替相場の変動を背景とし、企業収益の減少等を通じて景気にマイナスの影響が及ぶリスクがあります。

外食業界におきましても、個人の消費マインドは緩やかな回復傾向にあるものの力強さは見られず、原材料価格の高止まりに加え人材不足による人件費の上昇等により、経営環境は厳しさを増しております。

このような状況の下、当社は「お客様の感動満足」を起点とした更なる会社の成長の実現に向け、より付加価値の高い分野の業容拡大並びに構造変革など、当社事業の強みを活かした運営基盤の強化に取り組むとともに、食に対する安心・安全の追求及びお客様に最高の商品・サービス・環境をご提供できる店づくりを心がけてまいりました。

当第1四半期累計期間におきましては2店舗を閉店し、当第1四半期会計期間末の店舗数は256店舗（業務運営受託店舗5店除く）となりました。

当第1四半期累計期間における業績につきましては、売上面では「倶楽部ダイナック（顧客会員カード）」のポイント増量キャンペーンなど様々な販売促進活動を行ったものの、天候不順の影響もあり、売上高は8,166百万円（前年同期比1.2%減）となりました。

利益面では、より一層店舗管理コストの最適化に努めたこと、開店に伴う費用が減少したこと等により、経常損失は61百万円（前年同期は経常損失109百万円）となりました。

また、実効税率変更の影響がなくなったことによる法人税等調整額の減少等の影響により、四半期純損失は55百万円（前年同期は四半期純損失160百万円）となりました。

当該事業の形態別業績は以下のとおりです。

レストラン・バーの売上高は7,402百万円（前年同期比1.1%減）、売上総利益は801百万円（前年同期比0.4%減）となりました。

ケータリングの売上高は207百万円（前年同期比3.4%減）、売上総利益は14百万円（前年同期比71.8%増）となりました。

その他の売上高は556百万円（前年同期比2.4%減）、売上総利益は83百万円（前年同期比4.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は13,670百万円となり、前事業年度末と比べ388百万円の減少となりました。その主な増減内容につきましては、以下のとおりです。

流動資産は、前事業年度末と比べ441百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が198百万円、受取手形及び売掛金が273百万円それぞれ減少したことによるものです。

固定資産は、前事業年度末と比べ53百万円の増加となりました。これは主に建設仮勘定（有形固定資産「その他」）が188百万円増加した一方で、建物が35百万円、工具、器具及び備品（有形固定資産「その他」）が11百万円、敷金及び保証金が48百万円、繰延税金資産（投資その他の資産「その他」）が34百万円それぞれ減少したことによるものです。

負債は、前事業年度末と比べ290百万円の減少となりました。これは主に借入金が2,020百万円増加する一方で、買掛金が966百万円、未払法人税等が329百万円、未払費用が595百万円、未払金（流動負債「その他」）が508百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産は、前事業年度末と比べ98百万円の減少となりました。これは主に利益剰余金が97百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前事業年度末より0.1ポイント増加の30.1%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期第2四半期累計期間及び通期の業績につきましては、平成29年2月3日に公表いたしました業績予想に変更ありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	654,475	455,670
受取手形及び売掛金	2,146,020	1,872,643
商品	60,784	44,575
原材料及び貯蔵品	224,191	178,996
その他	662,290	752,184
貸倒引当金	△27,000	△25,000
流動資産合計	3,720,762	3,279,070
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	4,004,026	3,968,557
その他（純額）	683,491	860,260
有形固定資産合計	4,687,518	4,828,817
無形固定資産		
196,765		194,440
投資その他の資産		
敷金及び保証金	4,717,113	4,668,634
その他	973,746	936,635
貸倒引当金	△237,201	△237,426
投資その他の資産合計	5,453,658	5,367,843
固定資産合計	10,337,942	10,391,101
資産合計	14,058,704	13,670,172

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,532,044	1,565,530
短期借入金	402,500	2,567,500
1年内返済予定の長期借入金	355,000	225,000
未払法人税等	397,000	68,000
未払費用	2,454,404	1,858,875
賞与引当金	—	231,000
役員賞与引当金	21,130	6,875
資産除去債務	24,729	22,601
その他	1,306,453	669,771
流動負債合計	7,493,261	7,215,153
固定負債		
長期借入金	342,500	327,500
退職給付引当金	1,163,437	1,183,437
資産除去債務	782,399	765,080
その他	58,954	58,954
固定負債合計	2,347,292	2,334,972
負債合計	9,840,553	9,550,126
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,741,625	1,741,625
資本剰余金	965,175	965,175
利益剰余金	1,500,548	1,403,214
自己株式	△331	△331
株主資本合計	4,207,017	4,109,682
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,133	10,363
評価・換算差額等合計	11,133	10,363
純資産合計	4,218,151	4,120,045
負債純資産合計	14,058,704	13,670,172

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	8,267,659	8,166,158
売上原価	7,366,745	7,266,769
売上総利益	900,913	899,388
販売費及び一般管理費	1,007,000	958,905
営業損失(△)	△106,086	△59,516
営業外収益		
受取利息	206	346
その他	661	1,573
営業外収益合計	868	1,919
営業外費用		
支払利息	3,271	2,142
その他	1,078	1,536
営業外費用合計	4,349	3,678
経常損失(△)	△109,567	△61,275
特別損失		
固定資産除却損	31,207	4,935
店舗等撤退損失	8,592	5,570
特別損失合計	39,799	10,505
税引前四半期純損失(△)	△149,367	△71,781
法人税、住民税及び事業税	23,652	16,235
法人税等調整額	△12,695	△32,878
法人税等合計	10,956	△16,643
四半期純損失(△)	△160,324	△55,137

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期会計期間から適用しております。